

はじめる！SDGs ～アップサイクル～



アップサイクルとは？
いらなくなったものを原料にはもどさずに、素材やその形を生かしてまったく別のものにつくりかえることです。
「アップ」という言葉のとおり、元のものよりも高い付加価値を付けて生まれ変わらせる意味もあります。

アップサイクルの実例に興味深々です。



6月7日（金）

- テーマ：アップサイクルって何？
- 講師：尚絅学院大学
非常勤講師 玉田 真紀先生

日本古来の『もったいない精神』は、まさにアップサイクル！

6月19日（水）

- テーマ：捨てられる食材を活用したレシピ
- 講師：宮城大学 教授 西川正純先生
パルタジェ
サークルPartagerのみなさん

余って捨てられる頻度の高い食材を使って、おいしく食べるレシピを宮城大学の学生たちが考案してくれました。受講生と一緒に作っての試食、学生たちの発想に受講生たちも感心！楽しい交流を楽しみました。

当日は、テレビの取材もありました。わかるかな？



7月26日（金）

- テーマ：余った床材をアップサイクル！
キューブボックスを作ろう
- 講師：たかのDIYスタジオ
たかのひろみ先生
廃棄予定の建設現場で余った床材を活用して、収納ボックス作りです。

作品が展示されています。見てね。

